

郡家校区まちづくり計画



宝幢寺池

郡家校区地域づくり推進協議会

目 次

第1章 郡家校区の概要

1. 沿革	1
2. 人口・世帯数の推移	1
3. 産業	2
4. 公共施設・公的施設	2～3
5. 文化財・史跡	3
6. 自治会・コミュニティ組織	3

第2章 まちづくり計画

1. まちづくりの考え方	4
2. まちづくり計画の5本柱	4
3. 計画期間	4
郡家小学校区郷土地図	5
4. 計画事業	
(1) 自然や歴史・文化を生かしたまちづくり	6～7
(2) 人にあたたく豊かな心を育むまちづくり	8～9
(3) 誰もが安心して暮らせる安全なまちづくり	10～11
(4) 健康で快適に暮らせるまちづくり	12～13
(5) ふれあいと交流のあるまちづくり	14～15

第3章 計画策定資料

1. 策定までの経過	16
2. まちづくり計画策定委員会名簿	17

第1章 郡家校区の概要

1. 沿革

私たちの住む郡家校区は、市の中心街から南方5kmに位置し、郡家町、三条町を含め11のため池がある平坦地で、人口13,342人、面積5.3平方kmのほぼ正方形に近い形態をなした地域であります。

歴史的には、律令時代・那珂郡の司庁所在地で、昔から政治・経済・交通・文化の中心地として発展してきたところであり、地域内には三条・八反地や地頭・領家のように条里制・荘園制での地名が散見されます。

明治23年の町村制実施により、郡家、三条の2つの村が合併して新しく郡家村になりましたが、その後、昭和29年10月17日に丸亀市と合併いたしました。

当時は世帯数800、人口4,000人の純農村地域で、当地域が都市計画の無指定地域であった為、昭和50年頃より宅地造成が進み、農地の減少と兼業農家の増加、また主要道路沿線の商業化や新興住宅団地の増加などにより都市化が進展しました。

さらに、平成4年には四国横断自動車道が校区を横断して建設されたことにより、交通状況は大きく変化するとともに、地域の一体感や防犯・防災面にも多大の影響を及ぼしております。

このような当地域は、交通の利便性が高く、商業施設も多く立地し、良好な住宅地であることから人口は増加しており、今後もこのような状況が続くものと予想されます。

2. 人口・世帯数の推移

郡家校区の人口は、平成24年2月1日現在13,342人で、昭和50年以降、住宅需要の高まりやモータリゼーションなどの影響により、急激に増加いたしました。

国勢調査年	昭和35年	昭和40年	昭和45年	昭和50年	昭和55年	昭和60年
人口(人)	3,637	3,341	3,191	4,787	7,098	8,648
世帯数(世帯)	766	—	770	1,225	1,868	2,313

平成2年	平成7年	平成12年	平成17年	平成22年
9,384	10,542	11,914	12,712	13,253
2,695	3,281	4,013	4,528	4,954

《郡家校区の年齢別人口》

平成24年2月1日現在

	総数	0～14	15～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70～74	75以上
男性	6,490	1,155	358	740	1,121	827	749	902	292	346
女性	6,852	1,111	356	727	1,105	864	827	986	280	596
合計	13,342	2,266	714	1,467	2,226	1,691	1,576	1,888	572	942

3. 産業

古来より豊かな田畑で米麦栽培が行われてきましたが、人口の急増により宅地化が進み農地は減少の一途であります。一方、主要道路沿線には大型スーパー店・病院・薬局・飲食店・不動産業・建設業などがあり、市内の他の地域と比べても事業所は多く、その中でも、特に卸売・小売業が多いのも本地域の特徴であります。

《産業別事業所数》

平成 21 年経済センサス基礎調査

	事業所数	農林・漁業	鉱業・採石業等	建設業	製造業	電気・ガス・熱供給水道業	情報・通信業	運輸業・郵便業	卸売・小売業	金融・保険業	不動産業・物品賃貸業	学術研究・専門技術サービス業	飲食店サービス・宿泊	生活関連サービス・娯楽業	教育・学習支援業	医療・福祉	複合サービス業	サービス業(他に分類されないもの)	公務(他に分類されないもの)
郡家町	327	1		49	17		1	4	68	8	44	13	34	35	21	16	2	12	2
三条町	73			14	6		2	1	22		2	6	4	6	2	5		3	
総計	400	1		63	23		3	5	90	8	46	19	38	41	23	21	2	15	2

4. 公共施設・公的施設

本地域には、保育所から幼稚園、小学校、中学校、大学校があり、高校を除く全ての教育機関があります。

(1) 主な公共施設

郡家幼稚園・郡家小学校・南中学校・四国職業能力開発大学校・北消防署郡家分署・郡家交番・郡家郵便局



郡家幼稚園



郡家小学校



南中学校



四国職業能力開発大学校

(2) 準公共施設

JA 丸亀支店・岩本病院・介護老人保健施設「すこやか苑」・松根クリニック・誠心保育園・彩芽保育園

(3) 神社・仏閣

神野神社・日吉神社・皇子神社・光雲寺・天神社・錦輪寺・興正寺郡家別院・天満宮



かんのじんじゃ
神野神社



ひよしじんじゃ
日吉神社



おうじじんじゃ
皇子神社



こううんじ
光雲寺



てんじんじゃ
天神社



きんりんじ
錦輪寺



こうしょうじくんげべついでん
興正寺郡家別院



てんまんぐう
天満宮

(4) ため池

宝幢寺池・宝幢寺上池・仁池・宮池・庄ノ池・小林池・矢野池・大池・新池・伊予勢池・籠池

5. 文化財・史跡

- ・宝幢寺塔礎石と宝幢寺瓦（昭和46年8月27日市文化財指定）
- ・郡司庁跡・高島一溪の筆塚・岡部家住宅・小笠原家の墓と小笠原家顕彰碑・首切り地藏・大西雪溪の筆塚・久留島家
- ・武智万次郎云者墓・一里屋の石灯籠・那家茶堂跡・観音堂と賽袴碑・旅籠丸井屋・御供田



宝幢寺池にある塔礎石



おおにしせっけい ふでつか
大西雪溪の筆塚



たかばたけいっけい ふでつか
高島一溪の筆塚



おがさわらげんしょうひ
小笠原家顕彰碑



たけちまんじろうというものはか
武智万次郎云者墓



いちりや いしどうろう
一里屋の石灯籠



かんのんどう さいとうひ
観音堂と賽袴碑



くびき じぞう
首切り地藏

6. 自治会・コミュニティ組織

平成24年2月現在、単位自治会数は111、加入世帯は2385、自治会加入率は45.9%となっており、校区全世帯の半数以上が未加入となっています。

昔は純農村地域であり、ほとんどの世帯が自治会に加入していましたが、核家族化、個人生活重視に伴うプライバシーへの配慮、アパート・マンションの増加など、経済・社会環境の変化に伴い近隣関係の希薄化が進み加入率の低下が続いております。

このため、住民相互の連帯意識を醸成するとともに、安全で安心なまちづくりを目指し、平成7年1月に全世帯を対象としたコミュニティ組織を立ち上げ、これまでに一定の成果を上げてきましたが、少子高齢化や核家族化、生活様式の変化、価値観の多様化などが進み、地域活動の維持が難しくなっています。